

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2004-345981(P2004-345981A)

【公開日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2004-048

【出願番号】特願2003-142744(P2003-142744)

【国際特許分類】

A 01 N	47/12	(2006.01)
A 01 N	25/04	(2006.01)
A 01 N	25/12	(2006.01)
A 01 N	25/14	(2006.01)
A 01 N	43/54	(2006.01)
A 01 N	43/56	(2006.01)
A 01 N	47/30	(2006.01)

【F I】

A 01 N	47/12	1 0 2
A 01 N	25/04	1 0 2
A 01 N	25/12	
A 01 N	25/14	
A 01 N	43/54	A
A 01 N	43/54	B
A 01 N	43/56	B
A 01 N	47/30	E

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月14日(2006.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】イミノオキシメチルピリジン化合物として、一般式(I)中のXがハロゲン原子、nが1、Yがハロゲン原子、C₁~C₆アルキル基又はC₁~C₆アルコキシ基、mが0又は1、R¹がC₁~C₆アルキル基、R²が水素原子又はC₁~C₆アルキル基である化合物を用いる請求項3記載の農園芸用殺菌剤組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

【発明の効果】

本発明組成物は非常に優れた殺菌活性を有し、例えば卵菌類(Oomycetes)に属する菌、子のう菌類(Ascomycetes)に属する菌、担子菌類(Basidiomycetes)に属する菌、不完全菌類(Deuteromycetes)に属する菌等に起因する各種植物病害を防除することができ、また殺虫又は殺ダニ効果も向上させることができる。